

# ぽっかぽか 7.8月 らいおん組

6月下旬から真夏のような厳しい暑さが続いていますね。園では、こまめな水分補給、休憩、空調管理等、熱中症対策をしています。ご家庭でもお出掛けする機会が増えると思います。熱中症予防等、体調管理にお気をつけ下さい。暑い夏を頑張っって一緒に乗り切りましょう。

今月からプール・水遊びが始まります。幼児クラスで順番に入るため、プールに入れない日もあります。シャワー等で使うこともありますので、プールセット準備・洗濯のご協力を宜しくお願い致します。



## お泊り会を通して

ドキドキ・わくわくのお泊り会。始まる前は、楽しみな気持ちと不安な気持ちの子ども達でしたが、終わってみると「楽しかった！もう一度お泊り会行きたい！」と何度もお願いをされる程でした。再現遊びでは「水族館」をテーマに日々子ども達で話し合い、時にはお泊り会の思い出話を楽しんでいます。今回は、お泊り会を通して変化し成長したことと、その後の活動の紹介を少しだけさせていただきます。

## 自立心と仲間意識

一番の成長はやはり「自分の事は自分でする！」という自立心です。お泊り会の準備の段階から「自分でやろうとする」意欲を積み上げ、無事にお泊り会を終えた子ども達にとって、できたという経験は「自信」へと繋がっています。「自分はできる」という自己肯定感新しいことに挑戦する力になり、お泊り会後から何事にも意欲的になりました。

また、「同じ釜の飯を食う」というように、一緒に泊まり、体験を共有したことで、より一層の仲間意識が芽生えました。今まで決まった友達やグループで遊んでいた子も、いろいろな友達と遊ぶ姿が見られるようになっています。水族館で、作りたい物がある時は、男女もグループも仲良しも関係なく、同じ目的に向かって協力することができる姿が見られるようになりました。

「3つのちかい」の共通ルールのもと、本当の「らいおん組」になれたと思っています。結束した「チームらいおん」が、これから「運動会」「子ども会」「卒園式」と進化していくのが、これから楽しみです。



## 協同性 ～再現して遊ぶことで～

保育所保育指針「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の一つに「協同性」という項目があります。

**協同性 「友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる」**

「年長の再現あそび」にはこの「協同性」を育む要素がたくさんあり、どんな力が養われるかということ  
① 記憶力（思い出を振り返る力） ②伝える力（自分の頭の中を伝える表現力） ③聴く力（友達の意見を聴こうとする力） ④折り合い（互いを認める） ⑤想像力（イメージする力） ⑥創造力（作る力） ⑦共通の目的（目的に向かって一緒に協力する力）などなど、「水族館」をテーマに、子どもたちは自然にこれらを学び「協同性」を身に付け、「生きる力」の基礎になります。「再現遊び」は実は高度な遊びなんです。

さらに、「年少さん達が楽しめる為には、どうしたらいいのかな？」と常に、「招待すること」を頭に入れて制作をする「相手を想う心」が素晴らしい。自分達だけでなく、招待する人も楽しめる。

この水族館ごっこを通して他クラスを招待したことでより成長につながりました。また「楽しかった～！」と、らいおん組のさらに素敵な思い出の一つになりました。

水族館ごっこの様子は、写真のQRコードをクラス掲示版に貼ってありますのでご覧ください。尚、動画は次回の保護者会で流す予定ですので楽しみに！

## 7月8月は

気温が高いため散歩や戸外で遊べる時間も制限されるため、ホールを使って体操や縄跳びをして体を動かす機会をつくろうと思っています。「就学に向けて」の一つとして、「生活習慣の見直し」を行っていきます。トイレの使い方や手洗い、服を畳むなどの基本的な事や、「生活習慣」+「時間」を意識しながら行動できるようにできたらと思っています。

※8月のお茶の稽古と楽しい音楽はありません。